

2023 年度

プログラミングで海の SDGs!

～海と日本 PROJECT～

事業報告書

主催：一般社団法人イエローピンプロジェクト

〒150-0033 東京都渋谷区猿樂町 29-10 ヒルサイドテラス C-21

メール: [info@programming.or.jp](mailto:info@programming.or.jp)

Web サイト: <https://programming.or.jp/umip/>

Facebook: <https://www.facebook.com/YppSDGs/>

Twitter: <https://twitter.com/YppSDGs>

## 目次

1. 実施概要 .....	5
(1) .....	会場イベント
.....	5
① 東京都中目黒 .....	5
② 東京都大田区 .....	6
③ 静岡県浜松市 .....	7
④ 大阪府河内長野市 .....	9
⑤ 沖縄県宮古島市 .....	11
⑥ 静岡県沼津市 .....	13
⑦ 香川県丸亀市 .....	15
⑧ 広島県呉市 .....	17
⑨ 長野県上田市 .....	19
⑩ 福岡県福岡市 .....	21
⑪ 神奈川県横浜市 .....	23
⑫ 大阪府東大阪市 .....	25
⑬ 宮城県石巻市 .....	26
⑭ 鹿児島県鹿児島市 .....	28
⑮ 群馬県桐生市 .....	30
⑯ 兵庫県加西市 .....	32
(2) .....	出前授業
.....	33
① 菅生学園初等学校（東京都あきる野市） .....	33


②	昭和女子大学附属 昭和小学校（東京都世田谷区）	34
③	菅生学園初等学校（東京都あきる野市）	35
④	東京都 江戸川区立 第七葛西小学校	36
⑤	千葉県 浦安市立 東野小学校	37
⑥	神奈川県 横須賀市立 神明小学校	38
⑦	栃木県 大田原市立 西原小学校	39
⑧	神奈川県 横浜市立 洋光台第三小学校	40
⑨	兵庫県 神戸市立 名倉小学校	41
⑩	東京都 足立区立 弘道第一小学校	42
⑪	宮城県 仙台市立 鶴谷小学校	44
⑫	神奈川県 横浜市立 能見台小学校	46
⑬	神奈川県 横須賀市立 武山小学校	48
⑭	東京学芸大学（東京都小金井市）	50
⑮	東京都 江東区立 深川第一中学校	51
⑯	栃木県 足利市立 青葉小学校	52
⑰	奈良県 大和郡山市立 筒井小学校（オンライン）	54
⑱	宮城県 仙台市立 荒井小学校（オンライン）	55
⑲	北海道 利尻町立 杓形小学校（オンライン）	57
⑳	東京都 足立区立 東栗原小学校	58
㉑	聖セシリア小学校（神奈川県大和市）	59
㉒	北海道教育大学附属札幌小学校（北海道札幌市）（オンライン）	61
㉓	埼玉県 富士見市立 水谷小学校	62
㉔	東京都 中野区立 塔山小学校	64

2. 参加人数 .....	65
3. 事業成果物及び URL.....	65
4. 広報としての制作物.....	66
5. イベント実施に伴う制作物や購入記載.....	66
6. 本事業に関する広報活動実績 .....	67
(1) .....	<b>実施ワークショップ</b>
.....	<b>67</b>
① 水素情報館 東京スイソミル（東京都江東区） .....	67
② こども科学センター・ハチラボ（東京都渋谷区） .....	67
③ 滋賀大学 子ども統計プログラミング教室（滋賀県長浜市） .....	67
7. 成果物がアップロードされている CANPAN の URL .....	67


## 1. 実施概要

### (1) 会場イベント


#### ① 東京都中目黒

	
日時	2023年6月7日(水)
会場	KIPP 中目黒 (中目黒子ども教室・中目黒小学校) (東京都目黒区)
実施内容	●15:00~16:30 ・SDGs × プログラミングワークショップ   Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
参加人数	14名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ プログラミングを通してブルーカーボンについて学び、さまざまな事について知れてよかった。(小4・男子)</li><li>✓ 私はこのイベントを通して、海のことよく分かり、海で起きている問題をなおしてみたいです。内容もとても面白く、興味を持つことができました。(小4・女子)</li><li>✓ CO<sub>2</sub>が海などを酸性化させていることを初めて知りました。いろんなものを調べたくなりました。(小4・女子)</li></ul>

② 東京都大田区

	
日時	2023年7月26日（水）
会場	大田区立中萩中小学校（東京都大田区）
実施内容	<p>●14:00～16:00</p> <p>・SDGs ×プログラミングワークショップ   Scratch で動かす海の生き物たち</p>
参加人数	19名
参加者の声	<p>✓ 海にはプラスチックごみを食べて死んでしまういきものもいるから、SDGsをもっと一人ひとりが気をつけていきたいと思いました。（小3・女子）</p> <p>✓ 人たちのせいで、海の環境が悪くなっているので物を落としたり、ポイ捨てをしないようにしたいと思いました。（小4・男子）</p> <p>✓ 海に行ったときに、ごみを一つでも拾おうと思いました（小3・女子）</p>


③ 静岡県浜松市

	
日時	2023年8月10日(木)
会場	浜名湖体験学習施設ウォット(静岡県浜松市)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●午前の部 10:00~12:00</li> <li>●午後の部 13:30~15:30</li> <li>・SDGs 講演会「みちかな宝の海 浜名湖」のお話 講師：原田 益見(はらだ ますみ) (浜松こども館・館長)</li> <li>・SDGs ×プログラミングワークショップ   Scratch でブルーカーボンチャレンジ!</li> </ul>
参加人数	18名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ CO2 はぼくたちがたくさん出していてすごく影響していて、地上の植物も海の植物もがんばっているんだなと思った。(小4・男子)</li> <li>✓ プログラミングやスクラッチについて沢山知れてよかったです。また海の生き物が私たち人間のせいで減少していることを知って、私もこれ以上海の生物たちがいなくならないよう努力しようと思いました。(小6・女子)</li> </ul>

	✓ プログラミングの授業は学校でうけていて、子どもが興味あるものようです。その勉強も兼ねて自然や生態系の勉強もでき、さらには自分が置かれている現状や未来について考えるきっかけになりました。（保護者）
メディア掲載	中日新聞： 8月15日(火) 新聞掲載



④ 大阪府河内長野市

	
日時	2023年8月11日（金祝）
会場	ゆいテラス（河内長野市地域まちづくり支援拠点）（大阪府河内長野市）
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●13:50～15:20 （チケット A）講演会→プログラミング→ごみ拾い</li> <li>●15:30～17:00 （チケット B）講演会→ごみ拾い→プログラミング</li> </ul> <p>・SDGs 講演会   「SDGs！ふるさとの河川から始まる海の未来」 講師：千葉 知世（ちば ともよ） （大阪公立大学現代システム科学研究科准教授）</p> <p>・SDGs×プログラミングワークショップ   Scratch でブルーカーボンチャレンジ！</p> <p>・「海の SDGs 」STEAM ワークショップ   川に流れるごみを調べよう！</p> <p>実施団体：一般社団法人加太・友ヶ島環境戦略研究会 学生団体 Seaguards</p>
参加人数	25名

参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ こんど川にいったときゴミ拾いをさいごにしてからかえる (小3・男子)</li> <li>✓ 海でもプラスチックが、細かく分かいされてさかなたちが食べているから、自分たちも、食べている可のうせいがある、ということを知った。(小4・男子)</li> <li>✓ ごみはあんなにすてられていると思いませんでした。自分らがだしたごみはかならずすてるようにします。1日ありがとうございました。(小4・女子)</li> <li>✓ ポイ捨てを一人がするだけで、こんなに大変になるということを知って、一人一人が心がければ目標は達成できるんじゃないかなあと思いました。(小5・女子)</li> <li>✓ SDGsの勉強としても、プログラミングの勉強としても、ためになりました。(小4・女子)</li> <li>✓ ごみは海や川にぜったいに捨てないようにする。(小4・男子)</li> <li>✓ ごみをリアルに拾って、そのごみはどこへいくのか、ものすごく痛感できた。(保護者)</li> </ul>
メディア掲載	JCOM: 8月16日(水) ケーブルテレビ放送


⑤ 沖縄県宮古島市



日時	2023 年 9 月 3 日 (日)
会場	宮古島 ICT 交流センター (沖縄県宮古島市)
実施内容	<p>(台風の影響を受け 2 日間の予定を 1 日に集約して開催しました)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●10:00~12:00 <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ  </li> <li>①Scratch で作るプラごみ回収ロボット</li> </ul> </li> <li>●13:00~14:45 <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ  </li> <li>②Scratch で海の生き物を救え</li> </ul> </li> <li>●15:00~16:45 <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ  </li> <li>③Scratch でブルーカーボンチャレンジ!</li> </ul> </li> </ul>
参加人数	19 名
参加者の声	<p>✓ 今日学んだことをもっともっとたくさん学び今まで汚してきた地球をうつくしくする事業開発につなげていきます。SDGs の知識をこれからも深めていきたいです。たのしい授業をありがとうございました (小6・男子)</p>


	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 海のことを知れてうれしかった（小3・男子）</li><li>✓ プログラミングと海のこと、両方について学ぶことができました。せっかく宮古島に住んでいるのでもっともっと海を大切にしていきたいです。（保護者女性）</li><li>✓ 海のごみをもっと拾おうとおもった。（小4・女子）</li><li>✓ 自然界を守りながら、生活するのが大切だと、改めて思いました。ごみを増やさない為に何が出来るのか、自然と共存するために、子どもたちに広めて欲しいと思います。いちばんは大人にかな。（保護者女性）</li></ul>
--	---

⑥ 静岡県沼津市

	
日時	2023年9月18日（月祝）
会場	プラサヴェルデ コンベンションぬまづ 4階（静岡県沼津市）
実施内容	<p>●10:30～12:00</p> <p>●14:30～16:00</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ   Scratchでブルーカーボンチャレンジ！</li> <li>・「海のSDGs」STEAMワークショップ   「シートイスゴロクでレッツ！コミュニケーション！」</li> </ul> <p>実施団体：一般社団法人サバーソニック&amp;アジロックフェスティバル</p> <p>●13:15～14:00</p> <p>SDGs講演会   「きみに藻できる！藻場要るアプリで海を豊かに！」</p> <p>講師：武智 一雄（たけち かずお） （一般社団法人サバーソニック&amp;アジロックフェスティバル提督）</p>
参加人数	29名
参加者の声	<p>✓ 楽しかったです。プログラミングで海のことも知ることができたのでよかったです。またやってみたいです。（小5・女子）</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ アマモが海にとって大事な存在であることが分かった。海の豊かさを守ろうと言う気持ちが更に高まった。(保護者)</li> <li>✓ プログラミングで、世界をすくえることがわかりました。他にも、魚やかいそうにやさしいビニールぶくろがあることがわかりました。(小4・女子)</li> <li>✓ シートイスゴロクが楽しかった。(小3・男子)</li> <li>✓ 海にごみを捨てないでほしい(小3・男子)</li> <li>✓ 藻が環境保全に役立つことを知って、すごいと思いました。(小6・男子)</li> <li>✓ 海草や海藻の大切さを、今一度感じれた。(中1・男子)</li> <li>✓ 学校では「もば」があり、その「もば」が減っていることしかしらなかったけれど、「もば」はふやせることや、もが二酸化炭素をきゅうしゅうすることを知ることができた。とてもわかりやすかった。(小5・女子)</li> </ul>
メディア掲載	沼津朝日新聞： 10月1日(日) 新聞掲載


⑦ 香川県丸亀市

	
日時	2023年9月23日(土)
会場	丸亀市市民交流活動センターマルタス(香川県丸亀市)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10:30~12:00</li> <li>●14:30~16:00</li> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ   Scratchでブルーカーボンチャレンジ!</li> <li>・Python×プログラミングワークショップ   Pythonで人と魚の未来を予想しよう!</li> <li>●13:00~14:00</li> <li>・SDGs講演会(パネルディスカッション)   「海のSDGsをテクノロジーで考える」</li> </ul> <p>講師：林 敏浩(はやし としひろ)  (一般社団法人丸亀ICTクラブ代表理事、  香川大学情報化推進統合拠点)</p> <p>井門 裕子(いど ゆうこ)  (一般社団法人丸亀ICTクラブ理事)</p>
参加人数	42名

参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ プログラミングで海のことを知れておもしろかった。(小4・男子)</li> <li>✓ 海のことをいっぱいわかって、スクラッチも楽しかった。 (小5・男子)</li> <li>✓ プログラミングを通して海のSDGsについて知ることが出来て楽しかったです。(小6・女子)</li> <li>✓ 興味なかった妹が楽しそうにやってみてうれしかったです。兄も学校でしかプログラミングをしていないのによく知っててもっと出来ることを増やしてあげたいと思いました。海のこと、プログラミングどちらも楽しかったです。(40代・保護者女性)</li> <li>✓ プログラムに頼り過ぎず、一つの手段として自分で考えていくことも大切であること(10代・男性)</li> <li>✓ 海ゴミ問題をプログラミングして可視化することでSNSに拡散しやすくなる(10代・男性)</li> <li>✓ SDGsをICTを活用して考えていくことも必要だと知りました。ICTと実体験両方で海について考えていかなければいけないと感じました。(保護者)</li> <li>✓ アマモや海草が二酸化炭素削減に役立っていることが分かりました。海環境とプログラミングが同時に学べるのが良かったです。(保護者)</li> <li>✓ このイベントに参加していろいろなことを学びました。お父さんや妹にも、海の生き物(アマモなど)が二酸化炭素を吸収していることを教えたいです。(小5・女子)</li> </ul>
-------	--



⑧ 広島県呉市

	
日時	2023年9月24日(日)
会場	大和ミュージアム(広島県呉市)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●13:30~15:00</li> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ   ①Scratchで海の生き物を救おう</li> <li>●15:30~17:00</li> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ   ②Scratchで作るプラごみ回収ロボット</li> <li>●13:30~17:00</li> <li>・「海のSDGs」STEAMワークショップ   海洋プラごみをオリジナルキーホルダーにアップサイクル!</li> </ul> <p>実施団体: Team JIN「仁」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●参加者事前視聴</li> <li>・SDGs映画上映会   「マイクロプラスチック・ストーリー」</li> </ul>
参加人数	41名

<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ エコに気をつけてみようと思いました。未来の為の募金としてこれからも続けてもらいたいです。(30代・保護者)</li> <li>✓ プラスチックゴミによって魚がぜつめつしてしまうかのうせいがあることがべんきょうになりました。(小3・男子)</li> <li>✓ プラスチックがたくさん海にながれていると知ってからプラスチックをへらしたらいいと思った(小3・男子)</li> <li>✓ すごく分かりやすく子供たちも楽しみながら学ぶことができたのでよかった(40代・保護者)</li> <li>✓ プログラミングで社会問題を解決できると思い、家でやってみたいです。(小6・女子)</li> <li>✓ ごみでキーホルダーを作っているのがすごいなと思いました。海にごみが捨てられていたら自分から拾って環境を良くしたいです。(小6・女子)</li> <li>✓ うみにごみをすてないようにともだちにつたえます。(小1・男子)</li> <li>✓ 海を大切にすることが人々の生活をよくすることにつながると思う。(小6・女子)</li> <li>✓ プラゴミをへらすためには世界中の人が心がけないとできない。いろんな色があってコレクションみたいでした(小5・男子)</li> </ul>
--------------	---


⑨ 長野県上田市



日時	2023年9月30日(土)
会場	長野オートメーション株式会社(長野県上田市)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●午前の部 9:30~12:00</li> <li>●午後の部 13:30~16:00</li> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ   MakeCode というブロックプログラミング環境を使って、 micro:bit で「海洋プラスチックごみの調査船」を動かそう！  (プログラミングWSは前半120分)</li> <li>講師：山浦 研弥(やまうら けんや) (長野オートメーション株式会社代表取締役社長) と社員のみなさん</li> <li>・長野オートメーション(NAT)探検 (工場探検は後半30分)</li> </ul>
参加人数	9名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 初めて知ったことがたくさんありました。海やSDGsに前よりも興味がわきました。今日はありがとうございました。 (小4・男子)</li> <li>✓ もっと地球の環境とかどういう問題があるか、あらためて知りたくなった。(小5・男子)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="470 268 1348 403">✓ 海なし県の中で子どもに海のことを教える機会がなかったのがありがたかったです。プログラミングをきめ細かく教えてもらえて良かったです。（保護者）</li><li data-bbox="470 436 1348 526">✓ （海の）SDGs のことについてしっかり学べた。工場の中に入れておもしろかった。（小6・女子）</li></ul>
--	--

⑩ 福岡県福岡市

	
日時	2023年10月21日(土)・22日(日)
会場	博多港国際ターミナル(福岡県福岡市)
実施内容	<p>「全国アマモサミット 2023in ふくおか」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●10月21日(土) 15:00～16:30</li> <li>●10月22日(日) 10:00～11:30</li> </ul> <p>・SDGs ×プログラミングワークショップ   Scratch でブルーカーボンチャレンジ!</p>
参加人数	14名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ プログラミングをして楽しかったし、海やアマモが二酸化炭素を吸収していることを初めて知った。またやりたいと思った。(小6・女子)</li> <li>✓ 海に行ってワカメかコンブに魚がいたのはみたことがあったけれど、アマモというものに魚がたくさんいることを初めて知りました。(小4・女子)</li> <li>✓ アマモがこんなに減ってきていることや、地球温暖化で貝が減ってきていることをこのイベントで知りました。(小4・男子)</li> </ul>

	<p>✓ 学校の授業で学ぶ二酸化炭素など、実際の社会では、生活の中では、どのように自分に関連しているのか？プログラミングを楽しみながら、学習できたのではないかと、満足しています。息子は、魚を食べることも好きなので、海に食に、関心を持って、これからもいろんなことに挑戦してもらいたいと思い、今回お申し込みをしました。ありがとうございました。（40代・保護者）</p>
--	--

⑪ 神奈川県横浜市



日時	2023年10月28日(土)
会場	横浜市青少年育成センター(神奈川県横浜市)
実施内容	<p>●10:30~12:00</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ   Scratchでブルーカーボンチャレンジ!</li> </ul> <p>実施団体: 一般社団法人 イエローピンプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ   プログラミングでLEDを光らせよう</li> </ul> <p>実施団体: 特定非営利活動法人 I Love つづき</p> <p>●13:00~14:00</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs 講演会   「海洋酸性化と海の生き物」</li> </ul> <p>講師: 木元 克典 (きもと かつのり) (JAMSTEC 主任研究員)</p> <p>●14:30~16:00</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs×プログラミングワークショップ   Scratchでブルーカーボンチャレンジ!</li> </ul> <p>実施団体: 一般社団法人 イエローピンプロジェクト</p>

	<p>・SDGs×プログラミングワークショップ   Scratch で海の生き物を救おう</p> <p>実施団体：特定非営利活動法人 I Love つづき</p>
参加人数	17 名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ブルーカーボンをプログラミングを通して考えるというとても興味深い内容でした。こどもがブルーカーボンや海のことについてとプログラミングの両方を学べる良い機会となりました。 (保護者)</li> <li>✓ キレイな海を保ちたいと思った。(小5・女子)</li> <li>✓ 海洋酸性化について学びを深めることができました、また参加したいです！(小3・女子)</li> <li>✓ 海洋酸性化についてよく知ることができました。3Dプリンターで作った模型などを触ることができて、分かりやすく、面白かったです。(保護者)</li> </ul>




⑫ 大阪府東大阪市




日時	2023年11月3日（金祝）・4日（土）
会場	花園中央公園 東大阪市民美術センター 2階（大阪府東大阪市）
実施内容	<p>HANAZONO EXPO 内での開催。</p> <p>●10:00～16:00（45分の講義を1日5回）</p> <p>・SDGs ×プログラミングワークショップ   Scratch でブルーカーボンチャレンジ！</p>
参加人数	56名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ プログラミングが地球かんきょうに役立つことが知れてよかったです。しょうらい、アマモがふえてほしいと思いました。（小3・男子）</li> <li>✓ 二酸化炭素で海などのかんきょうをこわしていることは知っていたけどこんなにひどいとは思いませんでした。（小5・男子）</li> <li>✓ 私にできることないかなー。海の汚染は気持ちが晴れないです。（参加者・大人）</li> <li>✓ 海をもっと守るための活動をしたかった。（小5・女子）</li> <li>✓ プログラミングを通じて、何か人ができないことができたらいいと思う。（参加者・大人）</li> </ul>

⑬ 宮城県石巻市

	
日時	2023年11月18日(土)
会場	いしのまき MANGA Lab.ヒトコマ (宮城県石巻市)
実施内容	<p>●10:00~12:00</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs 講演会   「『やっぱり海が好き』海のお仕事と海ゴミのこと」</li> <li>講師：平井 慶祐 (ひらい けいすけ) (写真家/映像制作)</li> <li>・SDGs × プログラミングワークショップ   Scratch でブルーカーボンチャレンジ!</li> </ul>
参加人数	5名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ イベントに参加して頭が少し良くなった気がする。(小5・女子)</li> <li>✓ 海洋ごみは非常に回収しづらいこと。漂着したごみを集めることが最善であること。(保護者)</li> <li>✓ 一人ひとりの心がけ次第で、海の環境を大きく変えるんだと感じました。(保護者)</li> <li>✓ 海洋ゴミがなくなるまでにかかる時間が知れて、意識してゴミを捨てようと思った。時間があればゴミ拾いも参加したい。(保護者)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ プログラミングのことも知り、今の海の環境のことも知ってとても勉強になった。(小5・男子)</li><li>✓ プログラミングを通して海のことを学べてとても楽しかったです。(小5・男子)</li><li>✓ ゲームを通して二酸化炭素が増えすぎるとどうなるのか、分かりやすく、とても興味深く聞くことができました。 (保護者)</li></ul>
--	--

⑭ 鹿児島県鹿児島市

	
日時	2023年11月23日（木祝）
会場	かごしま環境未来館 2階多目的ホール（鹿児島県鹿児島市）
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10:00～12:00</li> <li>●13:30～15:30</li> <li>・SDGs 講演会   鹿児島の漁師・川畑友和さんのお話 講師：川畑 友和(かわばた ともかず) (鹿児島県の山川町漁業協同組合)</li> <li>・SDGs ×プログラミングワークショップ   Scratch でブルーカーボンチャレンジ！</li> </ul>
参加人数	29名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 現在の海が危機的な状況にあることがわかりました。私たちが積極的に動かないと、環境問題は解決できないと今日の講義を通じて痛感しました。（保護者）</li> <li>✓ SDGs は一人をするのではなくて、みんなでしょう。プログラミングでできることが増える！（小5・女子）</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="470 273 1350 405">✓ プログラミングで楽しく学べたし、CO2 を吸収する植物がたくさんあるという事も知り、とてもいい時間だと思いました。 (小5・男子)</li> <li data-bbox="470 443 1350 622">✓ より身近な環境問題として感じる事ができた。継続して大人も子どもも取り組みについて楽しく勉強出来ればいいなと思いました。今後もただ、聞くだけでなく、ゲームなどを通して参加したいです。(保護者)</li></ul>
--	--

⑮ 群馬県 桐生市



日時	2023年12月16日(土)
会場	コワーキング&コミュニティスペース COCOTOMO (群馬県桐生市)
実施内容	<p>●10:00~12:00</p> <p>・SDGs ×プログラミングワークショップ   海の生き物のフィギュアを作って Scratch プログラミングで動かそう!</p> <p>講師：あかほり このみ (フィギュア作家)</p> <p>●13:10~13:50</p> <p>・SDGs 講演会   「川は海へと続く! 水源に住む私たちの役割」</p> <p>講師：武井 沙織 (たけい さおり) (合同会社バリュー・フォレスト) 桑原 あゆみ (くわばら あゆみ) (株式会社山田製作所)</p> <p>●14:00~15:30</p> <p>・SDGs ×プログラミングワークショップ   Scratch でブルーカーボンチャレンジ!</p>

参加人数	13名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 私は、海水よくでプラスチックのゴミをいくつか発見しました。魚がとても見られる海水よく場だったのにとってもざんねんでした。今日来て、2050年はゴミがとても多いことを知りました。これからはもっと気をつけていきたいです。(小3・女子)</li> <li>✓ プログラミングでうごくのを作ったのがたのしかった。(小3・女子)</li> <li>✓ 身近なことから海をよごしていることに気づいた。これからは、気を付けて行動しようと思う。(小6・男子)</li> <li>✓ ブルーカーボンやグリーンカーボンなどの自然がCO2を減らしているということにおどろいた。(小6・男子)</li> <li>✓ このイベントに参加して、山や海に関係なく、水に関しての問題が沢山あることを知った。(小6・女子)</li> <li>✓ プログラミングで楽しく海の環境を学びました。講演会もわかりやすく、海を守るために私たちができることは何かがありました。(小6・女子)</li> <li>✓ 大変勉強になり有意義な時間を過ごせました。ありがとうございました。(保護者)</li> </ul>
メディア掲載	<p>上毛新聞：12月17日(日) 新聞掲載</p> <p>桐生タイムス：12月25日(月) 新聞掲載</p>

⑯ 兵庫県 加西市



日時	2024年2月3日(土)
会場	善望公民館(オンライン)(兵庫県加西市)
実施内容	<p>●10:00~12:00</p> <p>「プログラミングで海のSDGs!」 プログラミングで海の生き物を救おう</p>
参加人数	11名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 今起きている問題がより詳しくわかりました。これからはよりよい世界にするために自分ができることだけでもいろいろやってみたいです。(小6・男子)</li> <li>✓ プラスチックをなくすことが大切だと思った。(小1・女子)</li> <li>✓ 海でこんな大変なことがおきていたなんて知らなかったです。(小1・男子)</li> <li>✓ 低学年にも分りやすく、高学年には飽きさせないようにレクチャー頂き、大変いいイベントになりました。(保護者)</li> </ul>



(2) 出前授業

① 菅生学園初等学校（東京都あきる野市）



日時	2023年6月20日（火）9:45～15:00
会場	菅生学園初等学校（東京都あきる野市）
実施内容	4年生：プログラミングで海の生き物を救おう 5年生：Scratch でブルーカーボンチャレンジ！
対象	4年生 24名、5年生 25名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 海についてもっと知りたくなった。SDGsについて家族や友達と話したい。（小4・男子）</li><li>✓ プログラミングでロボットにアマモを簡単に植えさせていたけど、実際は簡単な問題ではないことが分かった。（小5・女子）</li><li>✓ 海が大変なことになっていることを改めて実感しました。これからはわたしもプラスチック製品の使い過ぎに気を付けようと思いました。（小5・女子）</li></ul>
メディア掲載	西多摩新聞：7月14日（金）新聞掲載

② 昭和女子大学附属 昭和小学校（東京都世田谷区）



日時	2023年7月13日（木） 8:40～14:40
会場	昭和女子大学附属 昭和小学校（東京都世田谷区）
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ！
対象	4年生 104名（3クラス）
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ プログラミングができて楽しかった。もっと海のことを知りたいと思った。（小4・女子）</li> <li>✓ あまりいつも気にしていない海がピンチになっているということにびっくりした。（小4・女子）</li> <li>✓ 海の大切さや海の危機などをしれて、自分にできることは何があるのか？と思った。（小4・女子）</li> </ul>

③ 菅生学園初等学校（東京都あきる野市）



日時	2023年9月19日（火）12:30～15:00
会場	菅生学園初等学校（東京都あきる野市）
実施内容	ブロックプログラミング「Scratch」で川の環境を整える
対象	6年生 13名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ このイベントでSDGsに興味を持った。家の近くにも川があるので、このイベントで考えたことを生活にも活かしたい。（小6・女子）</li> <li>✓ 森を手入れしないことで海がヤバくなることを知ってびっくりした。（小6・男子）</li> <li>✓ 水が大切だとは知っていたが、そんなに大切だとは思わなかったので、めっちゃ理解した。（小6・男子）</li> </ul>

④ 東京都 江戸川区立 第七葛西小学校



日時	2023年10月5日(木) 8:50~15:20
会場	東京都 江戸川区立 第七葛西小学校
実施内容	Scratch で海の生き物を救おう
対象	4年生 78名 (3クラス)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 海は今大変なことになっている。(小4・男子)</li> <li>✓ ほとんど知らないことばかりで、今日始めて知った。(小4・男子)</li> <li>✓ 魚はプラスチックをたべてしまうから、プラスチックは捨てないようにする。(小4・女子)</li> <li>✓ 海の中にいる魚にプラスチックや食べてはならない物を捨てないことを心がけたいです。(小4・女子)</li> <li>✓ 家族などに今日色々なプログラミングをやったことをたくさん話したい。(小4・女子)</li> </ul>

⑤ 千葉県 浦安市立 東野小学校



日時	2023年10月6日（金）8:45～15:20
会場	千葉県 浦安市立 東野小学校
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ！
対象	5年生 75名（3クラス）
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 海は魚、サンゴ、海草などがいなくなる可能性があり、そのため の取組をしている人がすごいと思いました。興味を持ちまし た。（小5・男子）</li> <li>✓ この学習を通して、海の問題についてよく知ることができ たし、自分でもできることは協力しようと思いました。 （小5・女子）</li> <li>✓ プログラミングで海の問題（アマモと二酸化炭素の関係）につ いて分かりました。二酸化炭素のせいで海の生き物が減ってし まうことを知ってとても驚きました。（小5・女子）</li> <li>✓ プログラミングというツールが環境問題の解決に向けても役立 つと改めて気づきました。また、大人から熱意をもって伝えて いただいたことで子ども達はもっと興味をもつことができま した。（教員）</li> </ul>

⑥ 神奈川県 横須賀市立 神明小学校



日時	2023年10月13日(金) 8:15~15:15
会場	神奈川県 横須賀市立 神明小学校
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	4年生 85名 (3クラス)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ もっと海のことを知りたいし、みんなにもおしえてあげたい。(小4・男子)</li> <li>✓ プログラミングをするとできることがふえるのがした。プログラミングはあそぶだけだと思っていた (小4・男子)</li> <li>✓ 自分で、ごみぶくろやたべれるプラスチックを作ってみたいと思いました。(小4・男子)</li> <li>✓ 海水温などの海の環境が悪くなっていること、防いでいくことの大切さについて、プログラミングを通して楽しく学ぶことができました。環境に影響を与えているのは人間であること、自分たちに改善していくための取り組みができることを知ることができて、今後の学びにつながっていくと思いました。(教員)</li> </ul>
メディア掲載	JCOM「ジモトトピックス」：11月4日(土) ケーブルテレビ放送

⑦ 栃木県 大田原市立 西原小学校



日時	2023年10月17日(火) 10:40~15:20
会場	栃木県 大田原市立 西原小学校
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	4年生 99名(3クラス)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ この授業でブルーカーボンやグリーンカーボンという言葉の意味がわかり、海をきれいにすることは難しくても、川の近くにごみを捨てなかつたりして自分で予防できることがわかりました。(小4・男子)</li> <li>✓ 魚がすみづらくなっていたりサンゴや貝などが強いカラを作れなくなっているけど私たちがアマモを協力して植えると二酸化炭素もなくなって、サンゴや貝が強いカラを作れるようになった。(小4・女子)</li> <li>✓ 子どもたちがいつもよりも目を輝かせて取り組んでいる様子で、とてもいい機会になった。(教員)</li> <li>✓ プログラミングを活かして、身近な環境や海のことについて興味を持たせるきっかけとなった。(教員)</li> </ul>

⑧ 神奈川県 横浜市立 洋光台第三小学校



日時	2023年10月19日(木) 13:35~15:05
会場	神奈川県 横浜市立 洋光台第三小学校
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	6年生 26名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 楽しく SDGs やプログラミングについて学びました。僕は将来プログラマーになりたいと思っているので、将来 SDGs に関するゲームを作りたいです。(小6・男子)</li> <li>✓ 海藻がもしなくなったらすごく大変だから、できるだけ二酸化炭素に繋がることを減らしていきたいし、地球温暖化もなくしたいので、もっと気をつけていきたいです。(小6・女子)</li> <li>✓ 私達の生活や環境で、海の生物を殺してしまっているのは、知っていたけど改めて、深刻だと思いました。(小6・女子)</li> <li>✓ 海の SDGs については校内のスピーチコンテストで子どもたちが一番取り上げた内容だったので、その点をスクラッチを使って、学習できたのがとても良かったです。(教員)</li> </ul>



⑨ 兵庫県 神戸市立 名倉小学校



日時	2023年11月1日（水） 11:40～14:15（昼休みを挟む）
会場	兵庫県 神戸市立 名倉小学校
実施内容	Scratch で海の生き物を救おう
対象	5年生 28名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ このプログラミングをしたらめっちゃ海に興味がわきました。（小5・女子）</li> <li>✓ いろいろなところでいろいろなプラスチックとかが落ちていることがわかりました。（小5・男子）</li> <li>✓ ごみは海にこのくらいあるんだよって教えたいです。（小5・男子）</li> <li>✓ 自分たちが海にごみを捨ててしまうことによって魚たちの環境が悪化したり、自分たちの生活にもえいきょうがおこることがわかり、勉強になった！（小5・女子）</li> <li>✓ 海の問題に対して、プログラミングを使って、取り組んでいくことを学びました。ありがとうございました。（教員）</li> </ul>

⑩ 東京都 足立区立 弘道第一小学校



日時	2023年11月9日(木) 10:40~15:00
会場	東京都 足立区立 弘道第一小学校
実施内容	Scratch で海の生き物を救おう
対象	4年生 50名(2クラス)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 海の動物が食べないようになっている袋があるのは知らなかった。プログラミングはやりがいがあって楽しかった。(小4・女子)</li> <li>✓ 海でプラスチックを食べた魚をシャチが食べていてごみは道にあったら拾った方がいいと思いました。(小4・男子)</li> <li>✓ プラスチックのことで、ペットボトルは、400年ぐらいでなくなるのがびっくりしたし、マスクは紙だと思っていたから、プラスチックだと聞いて、海で暮らしている生き物がかわいそうだなと思いました。(小4・女子)</li> <li>✓ お母さんに海の環境が汚れていたりプラスチックが魚に影響を与えていると教えてあげたい。(小4・男子)</li> <li>✓ プログラムなど子どもたちが操作しやすいように組まれ、楽しむことができた。(教員)</li> </ul>

	✓ SDGs を学ぶときにスクラッチを使うことができることは、すごく有益でした。(教員)
メディア掲載	朝日小学生新聞： 12月8日(金) 新聞掲載

⑪ 宮城県 仙台市立 鶴谷小学校



日時	2023年11月17日（金） 8:50～12:20
会場	宮城県 仙台市立 鶴谷小学校
実施内容	Scratch でつくるプラごみ回収ロボット
参加人数	5年生 64名（2クラス）
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 海の食べものが食べられなくなるとすし屋がなくなってしまうかもしれない。プラスチックは海の生きものにとってキケンな物なんだなと思いました。（小5・女子）</li> <li>✓ 自分だったらごみを減らしたいと思いました。あと家のごみの種類をまた知りたいなと思いました。（小5・男子）</li> <li>✓ 海のごみは、大体不法投棄だと思ってました。落ちているごみがいつか海にいるかもなんですよ。プログラミングを使ってごみを拾うロボットを作ってほしいなと思いました。（小5・女子）</li> <li>✓ 海とプログラミングが関係していることを知れてうれしかった。海に関係するプログラミングをつくりたくなった。（小5・男子）</li> <li>✓ 身近なところでも自分達にできることを子どもたちと考えやってみたいと感じました。（教員）</li> </ul>

メディア掲載	JCOM「ジモトトピックス」： 11月25日(土) ケーブルテレビ放送 河北新報： 12月3日(日) 新聞掲載
--------	--

⑫ 神奈川県 横浜市立 能見台小学校



日時	2023年11月29日(水) 13:20~14:40
会場	神奈川県 横浜市立 能見台小学校
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	4年生 32名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ アマモ場など知らなかったことをたくさん知れてとてもいい機会になったと思います。これからも、ぜったいに海にごみ(プラスチック)を捨てないようにしていきたいです。 (小4・女子)</li> <li>✓ プログラミングを通してCO2をアマモが吸収していることが分かった。埋め立てによってアマモが減っていることが分かりました。住宅地から海へごみがおちていることが分かりました。 (小4・男子)</li> <li>✓ 私も海を守って、アマモが育つようにしたいです。イベントをして、分かったことを実際に生かしてSDGsでこの目標を達成したいです。(小4・女子)</li> <li>✓ 今までではごはんの時に魚やエビなどが出るのは当たり前だったけど、このままだったらすぐに食べられなくなっていき、色々な人が協力して対策しないと海のかんきょうが変わって</li> </ul>

	<p>ってしまうから、皆で協力して対策した方がいいと思った。 (小4・男子)</p> <p>✓ 地球規模で海洋の異変がおきていることが実感できた。 (教員)</p> <p>✓ アマモが海のゆりかごとして、海の環境を整えること。アマモは種から育ち、わかめやコンブとは異なること。スクラッチを通して、楽しみながら SDGs を学べることです。(教員)</p>
--	---

⑬ 神奈川県 横須賀市立 武山小学校



日時	2023年12月1日(金) 10:40~15:15
会場	神奈川県 横須賀市立 武山小学校
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	6年生 71名 (2クラス)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 今海でおきている問題などを知れてよかった。この授業でプログラミングがさらに好きになった。(小6・男子)</li> <li>✓ 先生の話聞いて色々な割合を知れました。プログラミングで、アマモはCO2を吸収することも知れました。授業を受けて、さらにSDGsの私達にできることをやりたいなと思いました。(小6・女子)</li> <li>✓ 海では、海洋ごみがたくさんあったり、サンゴや貝などが骨格や殻を作りにくくなる可能性があることを知った。アマモをもともと知らなかったけれどゲームをして分かった。(小6・女子)</li> <li>✓ SDGsの問題を解決するには人工的なもの以外にも、ロボットなどのAI系の道具が必要なことを知った。プログラミングを通して勉強したので理解度が深まった。(小6・男子)</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 人が豊かな暮らしを求めることによって、海や自然がピンチになっている。アマモはCO<sub>2</sub>を吸収できたり、流れをゆっくりにしたりと、色々すごい。(小6・女子)</li><li>✓ 「アマモ」の存在をそもそも知らなかった子が多かったと思うので、この授業で知れて良かったです。(教員)</li><li>✓ Scratch をやりやすいように設定してくださっていたり準備を丁寧にしてくださっていた。また、スタッフの方が4名も来てくださって教えていただけた。(教員)</li></ul>
--	--

⑭ 東京学芸大学（東京都小金井市）



日時	2023年12月6日（水）13:00～13:40
会場	東京都 小金井市 東京学芸大学
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ！
対象	大学生 3名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 社会科や理科、プログラム能力を含む情報科という様々な教科を横断した内容であり、現行の学習指導要領で求められている「教科横断的な学び」だと感じました。一度の講義で、コードの作成から論理的思考法や、SDGsを発端とした環境問題を含む社会知識など、あらゆる知見を得られたと思います。</li> <li>✓ SDGsについて、持続可能な社会とは、海の現状と解決策をまなぶことができた。</li> <li>✓ スクラッチという、エクセルの初歩となる重要なアプリについてとその操作方法を学びました。</li> </ul>

⑮ 東京都 江東区立 深川第一中学校



日時	2023年12月13日(水) 14:30~16:00
会場	東京都 江東区立 深川第一中学校
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	中学1~3年生 16名(希望制)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ もとから海においての課題は上野の海展で学んだので知っていましたが具体的なブルーカーボンの種類などさらに深く知ることができました。(中3・男子)</li> <li>✓ 地球温暖化など人の手によって生態系が変わっていていること。また、それを守らねばならないこと。(中2・男子)</li> <li>✓ 植物って大事だな~。(中1・男子)</li> <li>✓ アマモ場にはいろいろな生物が住んでいてとても大切だが、人間のせいで減ってきている。プログラミングを使ってこのような問題を解決できる。(中2・女子)</li> <li>✓ 生活とICT機器の活用がとても興味深かったです。ありがとうございました。(教員)</li> </ul>

⑩ 栃木県 足利市立 青葉小学校



日時	2023年12月15日(金) 13:45~15:20
会場	栃木県 足利市立 青葉小学校
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	5年生 42名 (2クラス一斉授業)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ プログラミングをしながら楽しく海の環境に触れられました。普段は考えないことをじっくり考えたら、「海がない県でも、海につながる川があるから、川から自然を大切にできる」ということを学びました。自分もできるかぎり自然を気にかけてみようと思いました。(小5・女子)</li> <li>✓ アマモのことをゲームで学べたのが楽しかった。説明も分かりやすくてすごい楽しかった。(小5・男子)</li> <li>✓ 私達人間のせいでこんなに海が大変になっていることは知りませんでした。貝類がいなくなるのはいやだなと思いました。ゲームではアマモをすぐ育てられたけど実際は難しいのかなと思いました。(小5・女子)</li> <li>✓ ママに二酸化炭素が海の中に溶けて海洋酸性化という現象が起きるんだよと伝えたいです。(小5・女子)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ ゲームが楽しくてまたやりたくなってきた。海についてもっと知りたくなってきた。(小5・男子)</li> <li>✓ プログラミングのことを学びながらも、SDGsの海のことについて学べたので二重でためになった。子どもたちも集中して取り組んでいた。(教員)</li></ul>
--	---

⑰ 奈良県 大和郡山市立 筒井小学校 (オンライン)



日時	2024年1月23日(火) 9:35~11:25、13:40~15:15
会場	奈良県 大和郡山市立 筒井小学校 ※オンライン実施
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	5年生 54名 (2クラス)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ アマモがあるとみずのながれが優しくなることとかアマモ場には色々ないきもがいることとかを初めて知った (小5)</li> <li>✓ 今海は大変なことになっていると知った。アマモが海の生態系を守ってくれていると知った。二酸化炭素が増えているせいで貝が殻を作れなくなっているとは驚いた。(小5)</li> <li>✓ 奈良には、海がないけど海につながる川があるから気をつけて見ようと思う。ゴミの話はしっていたけど、改めて聞いて驚いた。プログラミングのゲームはとても楽しかった。家族には海藻や海草の話をしたい。(小5)</li> <li>✓ プログラミングが好きなのでこのイベントに参加できてよかったです!しかも色々な知識などがしれて楽しかったです!これからももっとプログラミングについてもっと知りたいと思いました!(小5)</li> </ul>

⑱ 宮城県 仙台市立 荒井小学校（オンライン）



日時	2024年1月25日（木）9:40～14:35
会場	宮城県 仙台市立 荒井小学校 ※オンライン実施
実施内容	Scratch で海の生き物を救おう
対象	4年生 71名（3クラス）
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ まだ子供だけど、できることはやっていきたいと思いました。自分たちも、少しずつだけど地球に役立つことができているんだなと思いました。（小4）</li> <li>✓ 魚はあたりまえに食べられると思っていたけどこれからはありがたく食べる（小4）</li> <li>✓ 海に流されたプラスチックやごみがこんなに多いなんて初めて知りました。これから1年生とかにも、今日やった勉強をを教えてみたいなと思いました。（小4）</li> <li>✓ みんなと協力できたおかげでプログラミングがうまくいきました。海にプラスチックを流さないようにするのと、使いまわしすることです。（小4）</li> <li>✓ SDGsを学習していたので、ある程度知ってはいましたが、グラフや数値を具体的に知り、深刻であるなということ再認識しました。ICT（プログラミング）が今後はとても大切な資質能力と</li> </ul>

	<p>感じたので、学校でも少しずつ取り組んでいきたいと思います。 ありがとうございました。（教員）</p>
--	---



⑱ 北海道 利尻町立 杓形小学校 (オンライン)



日時	2024年2月2日(金) 10:15~11:40
会場	北海道 利尻町立 杓形小学校 ※オンライン実施
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	6年生 9名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ プログラミングが楽しかったです。もともと海の問題や地球の課題について興味があったので楽しいイベントでした。もっと海や環境のこと知りたいです! (小6)</li> <li>✓ 海・海藻・海の生き物・などが、深く知れてよかったです! また、このイベントがあったら参加したいです! (小6)</li> <li>✓ 海の為にも地球の為にも SDGs を心掛けないとなっと思いました。(小6)</li> <li>✓ SDGs を授業を通じて指導してきましたが、プログラミングを使い、実際に起きていることを身近なこととしてとらえることのできる方法には、感心致しました。昆布漁がさかんな地域ですので、それとブルーカーボンが結び付くのは、子ども達もおぼろげながらわかっていましたが、このようなプログラミングを使うことで、より一層学びが深まったことと思います。(教員)</li> </ul>

⑳ 東京都 足立区立 東栗原小学校



日時	2024年2月5日(月) 8:40~15:00
会場	東京都 足立区立 東栗原小学校
実施内容	Scratch で海の生き物を救おう
対象	3年生 54名、4年生 50名 (4クラス)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ みんながきょうりよくしていること。みんなががんばってさかなたちをたすけている。(小3・女子)</li> <li>✓ プラスチックをすてる量が多くてびっくりした。(小3・女子)</li> <li>✓ 魚がプラスチックを食べて死んじゃってかわいそう。(小3・男子)</li> <li>✓ 海を大切にしようと思いました。ごみを少なくしたいと思った。(小4・女子)</li> <li>✓ 海にごみをなるべく出さないようにしようと思った。ごみを区別するのが大切だと思った。(小4・男子)</li> <li>✓ マイクロプラスチックごみは自然界にとってとてもきけんだった。この学習をできてとてもよかった。(小4・男子)</li> </ul>

⑳ 聖セシリア小学校（神奈川県大和市）



日時	2024年2月10日（土）10:00～11:30
会場	聖セシリア小学校（神奈川県大和市）
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ！
対象	3～4年生 10名
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「アマモ」という植物をはじめて知った。二酸化炭素をすいとってくれる働きやさんみたいで、かわいかった。 （小3・男子）</li> <li>✓ プログラミングをしながら、アマモなどが、へってきていることを学べて、楽しかったし、分かりやすかったです。 （小3・女子）</li> <li>✓ 普段意識している以上に、現実の問題は大きいと感じました。 （小4・女子）</li> <li>✓ 海はCO2が多く、それを少なくするアマモなどがうめ立てやいろいろなことで少なくなっている。（小4・女子）</li> <li>✓ 子供が興味をもって、90分プログラミングと海の問題とSDGsについて学ぶことができた。（保護者）</li> <li>✓ アマモの役割。プログラミングの面白さ。グリーンカーボンやブルーカーボンは聞いたことがあったが、その他にも、ブラッ</li> </ul>

	<p>ク、ブラウン、レッド、テール等あるのが興味深かった。 (保護者)</p>
--	---

⑫ 北海道教育大学附属札幌小学校（北海道札幌市）（オンライン）



日時	2024年2月14日（水）10:50～15:10
会場	北海道教育大学附属札幌小学校（北海道札幌市） ※オンライン実施
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ！
対象	3年生 65名（2クラス）
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 私が感じたことは、魚が可愛そうだと思った。家族に一番話したいことは海洋酸性化です。そして海と日本プロジェクトというプロジェクトがあったのを初めて知りました。そしてスクラッチが楽しかったです。（小3）</li> <li>✓ 海を守りたいと思った。きれいな海がなくなると悲しいし、海に関わるニュースなどにも興味を持った。アマモに感謝しか無いアマモ大好き！（小3）</li> <li>✓ プログラミングをあまりやったことなかったからプログラミングも知れたし海がCO2を吸うなんて思ってもいなかったのでびっくりしました。（小3）</li> <li>✓ 植物を育てることの大変さを、学ぶとともに、AIを活用することで、人の手では難しいことも解決していけるということを学びました。（教員）</li> </ul>

②③ 埼玉県 富士見市立 水谷小学校



日時	2024年2月13日(火) 13:25~15:00 ※オンライン実施 2024年2月20日(火) 13:25~15:00
会場	埼玉県 富士見市立 水谷小学校
実施内容	Scratch でブルーカーボンチャレンジ!
対象	3~6年生 75名(縦割2クラス)
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 二酸化炭素が海に入っていることが分かった。(小3・女子)</li> <li>✓ プログラミングと海をむすびつけるはっそうがおもしろいと思った。(小3・男子)</li> <li>✓ 海のことやアマモについて知ることでもできたしスクラッチのこともよく知ることができた。(小5・女子)</li> <li>✓ 人間がこんなに環境を悪くしていることにおどろいた。(小5・男子)</li> <li>✓ アマモを増やして魚を増やして、二酸化炭素を減らして環境を守らないといけないなと思った。(小5・男子)</li> <li>✓ 人間たちによって、この環境が変わっていくこともあるということが一番話したいです。(小6・女子)</li> </ul>

	✓ 海の現状について、ゲームを通して、知ることができてたのしかったです。（小6・男子）
--	---

⑭ 東京都 中野区立 塔山小学校



<p>日時</p>	<p>2024年2月17日(土) 8:45~11:15 2024年3月8日(金) 9:35~10:20 ※オンライン実施</p>
<p>会場</p>	<p>東京都 中野区立 塔山小学校</p>
<p>実施内容</p>	<p>Scratch でブルーカーボンチャレンジ!</p>
<p>対象</p>	<p>5年生 72名 (3クラス)</p>
<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ゲームをとおして教えられて、おもしろくて、すごいなあーと思った。(小5・男子)</li> <li>✓ 環境にもっとやさしい世界を作りたいと思った。(小5・男子)</li> <li>✓ 海そうってすごい!(小5・女子)</li> <li>✓ おもしろかった。CO2がふえすぎるとダメなことを学びました。(小5・男子)</li> <li>✓ 未来、私達が生きていくために、SDGsや地球温暖化への取り組みをしていることが分かった。(小5・女子)</li> <li>✓ プログラミングを通して、環境問題に興味を持つきっかけになったと思います。(教員)</li> </ul>



## 2. 参加人数

- 会場イベント 児童 361 名 (16 か所)
- 出前授業 児童 1,294 名 (計 24 校/49 クラス)

合計：1,655 名(児童のみ)

児童と大人 (保護者) 合算：1,835 名

## 3. 事業成果物及び URL

- 公式ウェブサイト「プログラミングで海の SDGs!」

<https://programming.or.jp/umip/>

計測期間：2023 年 4 月 1 日~2024 年 3 月 31 日

ユーザー数：26,195

セッション数：37,580

PV 数合計：388,312

- 公式 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/YppSDGs/>

エンゲージメント累計：213

Facebookページのリーチ：31,057

- 公式 X(旧 Twitter)

<https://twitter.com/YppSDGs>

インプレッション累計：16,662

- 公式YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCbbmQj4QW7L-cuvhXApuaiA>

視聴回数合計：236

#### 4. 広報としての制作物

- チラシ印刷部数：45,700部
  - 8/11（金祝）大阪府河内長野市イベント：3,500部
  - 9/3（日）沖縄県宮古島市イベント：2,700部
  - 9/18（月祝）静岡県沼津市イベント：6,500部
  - 9/23（土）香川県丸亀市イベント：9,500部
  - 9/24（日）広島県呉市イベント：7,000部
  - 9/30（土）長野県上田市イベント：4,500部
  - 10/28（土）神奈川県横浜市イベント：3,000部
  - 11/18（土）宮城県石巻市イベント：4,500部
  - 12/16（土）群馬県桐生市イベント：4,500部

#### 5. イベント実施に伴う制作物や購入記載

- プログラミングワークショッププログラムソース（2種類）
- ワークショップ講義資料（2種類・バリエーションあり）
- 各イベント当日の記録（写真、ビデオ映像）
- 必要機材（助成表示ステッカー貼付写真）

## 6. 本事業に関する広報活動実績

### (1) 実施ワークショップ

#### ① 水素情報館 東京スイソミル（東京都江東区）

日時会場：5月4日(木・祝) 水素情報館 東京スイソミル

実施内容：Scratchでブルーカーボンチャレンジ！

実施経緯：東京都環境公社より依頼

#### ② こども科学センター・ハチラボ（東京都渋谷区）

日時会場：9月9日(土) こども科学センター・ハチラボ

実施内容：Scratchでブルーカーボンチャレンジ！

実施経緯：こども科学センター・ハチラボより依頼

#### ③ 滋賀大学 子ども統計プログラミング教室（滋賀県長浜市）

日時会場：11月12日(日) さざなみタウン（ながはま文化福祉プラザ）

実施内容：Scratchでブルーカーボンチャレンジ！

実施経緯：滋賀大学 産学公連携推進課より依頼

## 7. 成果物がアップロードされている CANPAN の URL

「プログラミングで海のSDGs! (海と日本 2023)」事業報告書／事業成果物

<https://fields.canpan.info/report/detail/31154>